

2010年6月20日 主日礼拝 《父の日》

司 会	①山本登兄	②多田哲兄	③野田兄
奏 楽			
祈 禱	①石橋兄	②多田兄	
賛 美	聖歌480番	(愛する天のお父さま)	
主の祈り			
聖 書	① 創世記26章12～25節		
	②③ 使徒行伝4章1～4節		
音 楽	Cloud By Day		
メッセージ	① 「次世代に生きるチャレンジ」 梶山直樹副牧師		
	②③ 「ローマ帝国を占領した男たち」 大川従道牧師		
賛 美	聖歌229番	(献金)	
頌 栄	「主はすばらしい(God is so good!)」	アーメン	
祝 禱			

【大和ニュース】

- ・ 本日の礼拝献金は、「国際ギデオン協会」の聖務の為に捧げられます。
- ・ 本日、入門Ⅲ、ナオミ、S 教師会、送迎、GM、VIP日吉等あり。手話はお休み。
- ・ 青年会(森)、学生会、ヤンチャあり。*フットサルは4時。T ガーデンにて。

- ・ 今週も祈禱会を大切に！菅原岳伝道師の初めてのメッセージ。水曜夜と木曜朝。
* シャローム館の大掃除は、木曜日昼食後。一緒に！よろしく。
- ・ 福音礼拝は、火曜昼2時半から。説教は坪井副牧師。
- ・ 準備祈禱会は、金曜夜9時～10時半。説教は梶山副牧師。
- ・ 週末礼拝は、土曜夜6時～6時59分。説教は倉知副牧師&大川牧師。
- * ご結婚おめでとございます。細野雄次様と藤田尚代様。本日、12時35分から。
- * 来週は伝道礼拝。講師は村上宣道師。説教題は、②「である」から「になる」へ。
③「かつては」と「今は」。日本を代表する説教者です。お誘い合せて！

「あなたの父と母とを敬え。」(出エジプト記二十の十二)

石の枕

「信徒の友」に掲げた大隅啓三先生の文章を引用します。大隅先生は、日本キリスト教団の隠退牧師ですが、41年前にサンフランシスコの我が家にお泊り下さったことがあります。岸本羊一牧師とご一緒でしたが、懐かしいです。

原さんは大都会のサラリーマンをあっさり辞めて、能登半島の先端に根づいて生活しています。「私は農業を生業としており、父親でもありますから、私の日常は『米作り』と『子育て』に支配されています。実際、そのためにすべきことがたくさんあるのですが、『米作り』も『子育て』も実感を伴わない言葉です。稲は田んぼに植えてやれば、勝手に米を実らせ、子どもたちも、その米を家に持って帰って食わせてやれば、勝手に大きくなっていきます。彼らの信仰も、教会に連れて行けば、勝手に育っていき、小さいころから私以外のお方を『お父様』と呼んでいます。(私は単純に「オトウサン」と呼ばれています)」以上は『輪島教会報』に掲載された文章の断片ですが、説明します。

「稲は……勝手に米を実らせ」、「子どもたちも……勝手に大きくなって」、「彼らの信仰も……勝手に育っていき」とあり、「勝手に」続きで、そんな投げやりな、というまどいを感じる人もいないとも限りません。実は、これは男のテレと感謝の表現なのです。

人間は田を耕し、稲に水をやり、肥料を施しますが、それだけで稲は米を実らせるかという必ずしもそうではありません。人の努力もさることながら、その背後で成長させてくださるのは神様です。(I コリント3の7。)

つまり、この「勝手に」続きの陰には神への感謝とわが子が受洗に導かれた喜びが秘められているのです。それを見逃すと本筋が見えてきません。

今日は「父の日」。男のテレかくしと感謝表現のダサさを理解してやって下さい。お父さん！ご苦労さま！！お疲れさま！！皆に代わって一言。“ありがとう！！”

サラリーマン川柳より。「入社してわかった父はマシな人」お父さんを尊敬しましょう！しかしお父さんの現場の様子。会社の専務がプリンターの前で「ちょっとお！トイレの紙がないぞ！誰か早く持ってきてくれ！」(専務、それは「トレイ」です。)もうひとつ。職場のおじさんは、「ざっくらばん」と何度も言うので、わたしまで間違えそうになります。おまけ。友達の家で電話したら、友達のお父さんが出て、「はい、業務課です」と言った。やっぱり、お父さんは立派です！？

宿題(祝大) 今週もむさぼるように聖書を読みましょう！

Aコース:使徒行伝4章～7章 Bコース:ネヘミヤ記12章～ヨブ記9章